

議会のうごき

1 月

- 17日 議会運営委員会開会
- 17日 第1回町議会臨時会開会
- 17日 全員協議会開会
- 18～19日 檜山町村議会議長会臨時総会（江差町）議長出席
- 23～24日 函館奥尻会総会（函館市）議長及び議員1名出席
- 26日 総務文教常任委員会開会

2 月

- 2～4日 檜山管内町村議会議長会主催議員研修会（上ノ国町）議長及び議員8名出席
- 18日 第1回檜山広域行政組合議会臨時会（江差町）議員1名出席
- 19～22日 東京奥尻島人会総会（東京都）議長及び議員1名出席
函館海上保安部他訪問（函館市）議長出席
- 24日 産業建設常任委員会開会
- 25日 総務文教常任委員会開会
- 28～1日 檜山町村議会議長会臨時議長会（乙部町）議長出席

3 月

- 3～6日 「奥尻-函館」線の維持・確保等に係る要望（札幌市）議長出席
- 4日 議会運営委員会開会
- 8～10日 第1回町議会定例会開会
- 8～10日 平成23年度予算審査特別委員会開会
- 8日 全員協議会

編集を終えて

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震のテレビ報道を見て、18年前の北海道南西沖地震によって被害を受けた奥尻町とが重なり、胸の痛む毎日を島の住民の誰もが抱いていたと想います。

防災無線で最後まで「津波が来ます。避難してください」と防災センターで住民に呼びかけていた24歳の女性職員。半鐘を鳴らし続けて、津波にのまれた消防団員。涙を流さずにいられない報道です。

奥尻町をはじめ、島内のすべての団体が、住民が義援金活動に取り組み始めています。被災地の大船渡市の職員が3月30日に来島し集団移転事業の視察にきました。奥尻島の防災対策が見直されつつありますが、「災害は忘れずにやってきます」、奥尻町で整備すること、住民自身で保管できるもの、今一度災害に備えた心構えを点検するときではないでしょうか。